

当地に在留・滞在又は渡航を予定している邦人の皆様へ

在イスラエル日本国大使館

2020年7月27日

北部治安情勢に関する注意喚起 7/27

(ポイント)

● 7月27日午後、レバノン側からイスラエル北部国境及び同国が事実上支配するゴラン高原のレバノンとの境界付近に対し砲撃があり、一時、イスラエル軍とレバノン側武装勢力との間で攻撃の応酬が発生しました。

● また、当該地域住民の安全対策として、一時、住民の自宅待機や屋外での活動禁止等の措置がイスラエル軍によりとられました。

● ゴラン高原やレバノンとの国境地帯には近寄らず、その他の北部地域に在住・滞在される方も、今後の治安情勢の変化にご留意下さい。

1 当地報道発表によると、27日午後、レバノン側からイスラエル北部国境及び同国が事実上支配するゴラン高原のレバノンとの境界付近に対し砲撃があり、一時、イスラエル軍とレバノン側武装勢力との間で攻撃の応酬が発生しました。

2 その後のイスラエル軍の発表によると、イスラエルが事実上支配するゴラン高原の軍事施設にレバノン側武装勢力が侵入を試みましたが、イスラエル軍により阻止され、同武装勢力はレバノン側へ逃れた模様です。イスラエル側に負傷者はないとのこと。

3 また、当該地域住民の安全対策として、一時、住民の自宅待機、屋外活動禁止、当該地域の道路封鎖、不要不急の交通回避といった措置が当局によりとられました。その後、それら措置は解除されています。

4 従来より、イスラエルが事実上支配している地域を含むゴラン高原は(シリアの危険情報として)危険レベル4(退避勧告)、イスラエル北部のレバノンとの国境地帯は危険レベル3(渡航中止勧告)にそれぞれ指定されていますので、近寄らないで下さい。また、これらの地域以外のイスラエル北部にお住まいの方又は滞在される予定の方は、上記の状況を踏まえ、今後の治安情勢の変化に十分ご留意ください。

## 5 問い合わせ先

在イスラエル日本国大使館

Tel: +972-(0)3-6957292

Fax: +972-(0)3-6960340

Eメール: [ryouji@tl.mofa.go.jp](mailto:ryouji@tl.mofa.go.jp)

大使館HP: [https://www.israel.emb-japan.go.jp/itprtop\\_ja/index.html](https://www.israel.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html)

在留届電子登録・変更 (3か月以上の滞在):

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/index.html>

たびレジ登録・変更 (3か月未満の渡航):

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/index.html>